

第4学年 社会科 年間学習計画

目 標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

(1)地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。

(3)社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
Ⅰ 学 期	4-5	○三重県から都道府県を見てみよう ・三重県はどんな県 ＜三重県の県の地形・産業・交通網などをに着目し、県の様子を捉え、地理的環境について理解する。＞ ＜47都道府県の名称と位置を理解する。＞ ＜地図帳や資料を利用し、白地図などにまとめる。＞ ○健康くらしをささえる ・ごみはどこへ行くのか ＜毎日出るごみの処理や有効利用について理解する。＞ ＜処理の仕組み、再利用など事業の様子を捉えその事業が果たす役割を考える。＞ ＜パッカー車やリサイクルの森で見学したことなど調べたことをまとめ、発表する。＞	【知識及び技能】 自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々も健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動、地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。
	5-6	・命とくらしをささえる水 ＜飲料水が安全に家庭に送られてるよう、浄水場がどんなことに気をつけて事業を進めているか理解する。＞ ＜供給の仕組みや事業の様子を捉え、事業が果たす役割を考える。＞ ＜見学したことや調べたことをまとめ、発表する。＞	【学びに向かう力・人間性等】 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。
	6-7		
	9-10	○自然災害とわたしたちのくらし ・三重県と自然災害 ＜自然災害に関心を持ち、自分たちが住む地域が今後予想される災害に対し、様々な備えをしていることを理解する。＞ ＜過去に発生した死産災害に着目し、災害から人々を守る活動が地域ぐるみでされていることの大切さを考える。＞ ＜聞き取ったり調べたことをまとめ、発表する。＞	

・自分たちにできること

＜伊勢湾台風について語り部の人に聞いたり、資料を調べたりして自分たちの住む地域が災害にあい、そのことを教訓に同じことを繰り返さないよう堤防工事を進めた事や避難に対する意識を高める。＞

10 ○地域の発展につくした人々

・わたしたちのまちのまつりや行事

＜桑名市だけでなく、三重県内の文化財の歴史的背景や保存、継承には地域に人の願いや努力があることを考え、大切にされてきたことを理解する。＞

＜市内にある文化財にも着目し、調べたことをまとめ発表する。＞

・わたしたちの町に伝わる祭り

＜桑名市だけでなく、三重県内の祭りなど年中行事の歴史的背景や保存、継承には地域に人の願いや努力があることを考え、大切にされてきたことを理解する。＞

＜県内の祭りに着目し、調べたことをまとめ発表する。＞

○地いきの発てんにつくした人々

＜自分たちの地域に尽くした人々について理解し、調べたことを新聞形式にして表現する。＞

・宝暦治水と薩摩の人たち

10-11 ＜洪水に悩まされていた桑名の町の治水工事が、遠く離れた薩摩藩の藩士たちの手で行われたことと、工事に際し藩士たちの努力と無念な思いを理解する。＞

・三川分流工事とヨハネス・デ・レーケ

＜オランダ人技術者、ヨハネスデレーケが行った三川分流の完成に至るまでの努力や船頭平閘門など高い技術により、今の桑名の町が完成したことを理解する。＞

・桑名の人々をささえた上水道**①くらしをささえた町屋御用水**

＜安心して飲める水を町屋川から町の中心まで送るため、長い水路を建設し、地域の人々が大切に利用したことや、今も文化財として走井の跡があることを知る。＞

・桑名の人々をささえた上水道**②諸戸水道ができる**

＜山林王と呼ばれた諸戸清六が、愛宕山から湧き出る水を自宅まで地下に水道を引いたことと、町の人々にも水を提供するなど、私財を費やして町の人々の健康に貢献したことを理解する。＞

	11-12	・わたしたちのまちに残る古い建物 <六華苑や諸戸邸など、地域にある文化的施設について理解し、それらについて調べる。> ・わたしたちのまちに伝わる祭り <石取り祭りや多度祭りなど地域に伝わる伝統的行事について調べる。>
3 学 期	1-2 2 2-3	○他のまちはどんなまち ・伝統的な工業がさかんな地いき <万古焼や伊勢型紙など、県内には今も受け継がれている伝統工業があることを知り、今後も続くよう努力する関係者の思いを理解する。> <調べたことをまとめ、発表する。> ・土地の特色を生かした地いき <三重県の土地の様子を再確認し、漁業・農業・林業・観光業など、地域の特色を生かしたまちづくりについて理解する。> <調べたことをまとめ、発表する。> ・世界とつながる地いき <国同士だけではなく、三重県や各市町もそれぞれ世界の国や町と文化やスポーツで交流があることを知り、その国の環境や生活の様子を理解する。> <興味を持った国について調べ、まとめる。>